# 令和３年度　入学生用　〔　家　庭　科　〕シラバス

北海道北見緑陵高等学校

| 教科 | 科目 | 単位数 | 種別 | 年次 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 家庭 | 被服技術と理論 | 2 | 選択科目 | 3年 | |
| 使用教科書 | 未定 | | | 担当者 | |

| | |
|---|---|
| 学習目標 | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 |
| 学習方法 | 授業や実習を通し、正しい知識や技術を身につけるよう心がける。経験や体験を大切にし、授業の中での実習を通して技術向上に努める。<br>提出物の〆切を守る。実習・実験にともない、授業開始のチャイムが鳴る前に移動する。 |

学習評価

| 育成を目指す資質・能力 | | 育成を目指す資質・能力の評価内容 |
|---|---|---|
| 1 | 基盤的学力 | 文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。 |
| 2 | 問題発見・解決能力 | 問いを立て、解決に向かうことができる。 |
| 3 | 情報活用能力 | 情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。 |
| 4 | 主体的判断能力 | 物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。 |
| 5 | 協働力 | 他者を尊重し、協働することができる。 |
| 6 | 自律力 | 規範意識をもって自律的に行動することができる。 |
| 7 | 実践力 | 自ら考えて行動し実践することができる。 |
| 8 | 自己認識力 | 自分の思考を客観的に捉えることができる。 |

以上の観点をふまえ、
授業への参加態度、裁縫技術、作品の完成度などから総合的に評価します。

担当者から

実習費がかかります（3,000円程度予定）。実習費とは別に、自分の作品を作るため、布等を選び購入してきてもらう場合があるかもしれません。製作実習の作品などの提出を重視します。期限を守り、完成させられるようしっかり取り組みましょう。授業は、被服室で実施予定。教室移動の場合はチャイムがなる前に移動し，遅刻した場合は必ず理由を伝えましょう。

| 月 | 大単元 | 単元（題材） | 学習内容 | 重点評価事項(資質・能力) | | | | | | | | 単元（題材）の評価基準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | | |
| 4 | 1 被服製作のための基礎知識 | (1)人体と被服 | 人の体と衣服 | ○ | ○ | | ○ | | | | | 立体構成と平面構成の特徴や人体計測などの学習内容を理解する。 | ◇ワークシート |
| 4 | | (2)立体構成の衣服 | 人体計測と被服製作 | ○ | | ○ | | ○ | | | | 一枚の布をどのようにしてきたらよいか考え、表現することができる。 | ◇取り組み状況 |
| 4 | | (3)平面構成の衣服 | 立体構成 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 人体計測を通して、衣生活に興味を持ち、学習したことを生かそうとしている。 | ◇被服製作作品 |
| 5 | | | 平面構成 | ○ | ○ | | | ○ | | | | | |
| 5 | 2 洋服製作の技術 | (1)製作の基礎 | 型紙の取り方 | | ○ | ○ | | | | ○ | | 洋服製作の基礎的な知識を理解し、基本的な技能が身についた。 | |
| 6 | | (2)洋裁 | 布地の扱い方 | | ○ | | ○ | | | | ○ | 効率のよい作業や美しく仕上げるために考え、工夫することができる。 | |
| 7 | | | ミシンの使い方 | | | ○ | | | ○ | ○ | | 洋服製作に意欲的に取り組み、学習したことを実践することができる。 | |
| 8 | | | ジッパーベストの製作 | | | | | | ○ | ○ | ○ | | |
| 9 | 3 衣服の素材 | (1)材料の種類 | 繊維・糸・布 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 繊維や布など被服材料についての知識を身につけ、学習内容を理解する。 | |
| 9 | | (2)素材の性能 | 繊維の特徴 | ○ | | ○ | ○ | | | | | 繊維の性質について考察し、美しく仕上げるために工夫することができる。 | |
| 10 | | | 羊毛フェルトの小物作り | | | ○ | | | ○ | ○ | | 被服材料に関心を持ち、衣生活の中で学習したことを活かそうとしている。 | |
| 10 | 4 アレンジ技術 | (1)手芸の技術 | 刺しゅうの基礎 | | | | ○ | | ○ | ○ | | 手芸作品の製作を通して、刺しゅうなどの技能が身についた。 | |
| 11 | | | ポンポン玉作成 | | | | | | | ○ | ○ | 効率のよい作業や美しく仕上げるために考え、工夫することができる。 | |
| 11 | | | チョーカー作成 | | | | | | | ○ | ○ | 手芸作品製作に意欲的に取り組み、学習したこと生かすことができる。 | |
| 12 | 5 和服の製作 | (1)製作の基本 | しるしつけ | ○ | | ○ | | | | ○ | | 和服製作の基礎的な知識を理解し、基本的な技能が身についた。 | |
| 12 | | (2)和裁 | 手縫いの基礎 | | | ○ | ○ | | | ○ | | 効率のよい作業や美しく仕上げるために考え、工夫することができる。 | |
| 1 | | | 赤ちゃんの甚平の製作 | | | | | | ○ | ○ | ○ | 和服製作に意欲的に取り組み、学習したことを実践しようとしている。 | |